

官報

號外 昭和十五年三月十三日

○第七十五回貴族院議事速記録第十九號

昭和十五年三月十二日(火曜日)午前十時十八分開議

議事日程 第十九號

昭和十五年三月十二日

午前十時開議

第一 商工組合中央金庫法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第二 政府出資特別會計法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第三 陸軍航空工廠資金特別會計法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第四 金資金特別會計法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第五 昭和十三年法律第二十三號中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第六 外國爲替管理法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第七 神宮關係特別都市計畫法案(政府提出) 第一讀會

第八 都市計畫法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

第九 昭和十三年度歲入歳出總決算、昭和十三年度各特別會計歳入歳出決算報告 會議(委員長報告)

第十 昭和十三年度國有財産増減總計算報告 會議(委員長報告)

第十一 大間港修築速成ノ請願 會議

第十二 北海道厚岸郡厚岸町大字床潭村ニ船入濶築設ノ請願 會議

第十三 北海道苫小牧工業港築設ノ請願 會議

第十四 青森縣八戸市、東北本線沼宮内驛間ニ鐵道敷設ノ請願 會議

第十五 渡良瀬川上流改修ノ請願 會議

第十六 豫定線伊東、下田間鐵道速成ノ請願 會議

第十七 釜石線鐵道速成ノ請願 會議

第十八 岩手縣釜石市ニ防浪建築築設ノ請願 會議

第十九 石狩工業港築設ニ關スル請願 會議

第二十 省營自動車沼宮内線ヲ花輪線平館驛ニ延長ノ請願 會議

第二十一 矢島線羽後矢島、雄勝鐵道等ノ兩驛間鐵道敷設ノ請願 會議

第二十二 五能線深浦、鱈作ノ兩驛間ニ簡易停車場設置ニ關スル請願 會議

第二十三 瀨棚線瀨棚、岩内線岩内ノ兩驛間鐵道敷設ノ請願 會議

第二十四 山形縣最上ノ國營開墾ニ關スル請願 會議

第二十五 岩手縣紫波郡志和村ニ盛岡區裁判所出張所設置ノ請願 會議

第二十六 南極地域ノ日本帝國領土權確保宣言ノ請願 會議

第二十七 能生漁港修築促進ノ請願 會議

第二十八 北海道岩内區裁判所廳舎改築ノ請願 會議

第二十九 靜岡縣榛原郡下川根村ニ登記所設置ノ請願 會議

第三十 北海道虻田郡俱知安町ニ區裁判所設置ノ請願 會議

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマス

(佐藤書記官朗讀)

去ル九日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

商工組合中央金庫法中改正法律案

同日內閣總理大臣ヨリ左ノ通第七十五回帝國議會政府委員仰付ラレタル旨ノ通牒ヲ受領セリ

商工省所管事務政府委員 酒井 喜四君

厚生省所管事務政府委員 床次 德二君

昨十一日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

神宮關係特別都市計畫法案可決報告書

都市計畫法中改正法律案可決報告書

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

政府出資特別會計法案

陸軍航空工廠資金特別會計法案

金資金特別會計法中改正法律案

昭和十三年法律第二十三號中改正法律案

第一讀會、藤原商工大臣

(左ノ送付文及法律案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ)

商工組合中央金庫法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

昭和十五年三月九日

衆議院議長 小山 松壽

貴族院議長 伯爵松平賴壽殿

商工組合中央金庫法中改正法律案

商工組合中央金庫法中左ノ通改正正第十四條第一項ヲ左ノ如ク改ム

本法ニ依リ登記スベキ事項ハ本法ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外其ノ事實ノ生ジタル後主タル事務所ノ所在地ニ於テハ二週間、從タル事務所ノ所在地ニ於テハ三週間以内ニ之ヲ登記スベシ

第二十三條中「第四百四十一條乃至第五百一十一條ノ六」ヲ「第四百四十二條乃至第五百一十一條ノ六」ニ改メ同條但書中「民法第四百五條第三項及第四十八條第一項中一週間トアルハ之ヲ二週間トシ」ヲ削ル

第二十八條第一項第一號中「定期償還又ハ月賦償還貸付」ヲ「定期償還貸付」ニ、同項第二號中「年賦償還又ハ半年賦償還貸付」ヲ「年賦償還、半年賦償還又ハ月賦償還貸付」ニ改メ同項ニ左ノ一號ヲ加フ

八 所屬組合又ハ所屬聯合會ノ爲ニ其ノ出資拂込金ノ受入又ハ其ノ配當金ノ支拂ノ取扱ヲ爲スコト

同條第三項中「年賦償還又ハ半年賦償還貸付」ヲ「年賦償還、半年賦償還又ハ月賦償還貸付」ニ、商工債券發行額ヲ「商工

償還貸付」ニ、

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、商工組合中央金庫法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、

議院法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、

第一讀會

一八七

債券（割引ノ方法ヲ以テ發行シタルモノヲ除ク）ノ發行額ニ改ム

第二十八條ノ二 前條第三項ノ規定ハ商工組合中央金庫ガ政府資金ノ融通ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セズ

第三十二條ニ左ノ一項ヲ加フ
第三十三條ハ割引ノ方法ヲ以テ之ヲ發行スルコトヲ得

第五十四條 削除

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法施行前ニ登記事由ノ生ジタル場合ニ於テハ其ノ登記ノ期間ハ仍從前ノ例ニ依ル

（國務大臣藤原銀次郎君演壇ニ登ル）

○國務大臣（藤原銀次郎君） 商工組合中央金庫法中改正法律案提出ノ理由ヲ簡單ニ説明致シマス、商工組合中央金庫ハ、昭和十一年末設立致サレマシテヨリ、商工關係組合ノ金融難緩和ノ爲相當貢獻致シテ參リマシタガ、支那事變ニ基ク經濟統制ノ強化ニ伴ヒマシテ、中小商工業者ノ組織化ヲ促進致シマス爲ニモ、將又物資ノ配給統制等ニ依ル休業業者ノ轉業ヲ促進致シマス爲ニモ、商工關係組合ニ對スル金融ヲ圓滑ナラシムル必要ガ、最近特ニ増大致シテ參リマシタノデ、商工組合中央金庫ノ業務ヲ之ニ適應セシメル爲、今回本法ノ一部改正ヲ致シタイト存ジマス、今改正ノ主要ナル點ヲ舉

ゲマスレバ、第一ニ、貸付期限五年ヲ超ユル長期ノ割賦貸付ニ關スル制限ヲ緩和致シマシテ、政府資金ノ融通ヲ爲ス場合ニハ、其ノ制限規定ヲ適用セザルコトトシ、長期資金ノ融通ヲ圓滑ナラシムルコトトシ、短期資金ノ融通ヲ爲ス場合ニハ、短期連轉資金ノ需要モ頓ニ増大致シマシタノデ、金庫ノ短期資金ノ手當ヲ容易ナラシムル爲、商工債券ノ割引發行ヲ認ムルコトト致シマシタルコト、第三ニ、金庫ノ所屬組合又ハ所屬聯合會ノ爲ニ、其ノ出資拂込金ノ受入又ハ其ノ配當金ノ支拂ノ取扱ヲ、金庫ノ業務トシテ爲シ得ル途ヲ拓キ、金庫ト組合トノ關係ヲ一層密接ナラシムルコトト致シマシタルコト等デアリマス、尙詳細ハ委員會ニ於テ申上グルコトト致シタイト存ジマス、何卒御審議ノ上速カニ御協賛アラムコトヲ希望致シマス

○議長（伯爵松平賴壽君） 御質疑ガナケレバ、本案ハ之ヲ輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案ノ特別委員ニ併託致シマス

○議長（伯爵松平賴壽君） 日程第二、政府出資特別會計法案、日程第三、陸軍航空工廠資金特別會計法案、日程第四、金庫特別會計法中改正法律案、日程第五、昭和十三年法律第二十三號中改正法律案 政府提出、衆議院送付、第一讀會、是等ノ四案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○議長（伯爵松平賴壽君） 御異議ナシト認メマス、木村大藏政務次官

第一讀會

政府出資特別會計法案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十五年三月十一日

衆議院議長 小山 松壽

貴族院議長 伯爵松平賴壽殿

政府出資特別會計法案

政府出資特別會計法

第一條 政府ノ出資ニ關スル會計ハ之ヲ特別トシ其ノ歲入ヲ以テ其ノ歲出ニ充ツ

他ノ法律ニ別段ノ定アル出資及勅令ヲ以テ定ムル出資ハ前項ノ規定ニ拘ラズ之ヲ他ノ特別會計ノ所屬トス

第二條 本會計ニ於テハ出資ニ對スル配當金、出資ノ回收金、公債募集金、借入金、一般會計ヨリノ受入金及附屬雜收入ヲ以テ其ノ歲入トシ出資ノ拂込金、公債及借入金ノ償還金及利子、一時借入金ノ利子、他ノ會計ヘノ繰入金、事務取扱費其ノ他ノ諸費ヲ以テ其ノ歲出トス

第三條 他ノ會計所屬ノ物件ヲ本會計ニ屬スル出資ノ目的ト爲ス場合ニ於テハ當該物件ヲ本會計ノ所屬ニ移スベシ
前項ノ規定ニ依リ本會計ノ所屬ト爲リタル物件ニ付テハ特ニ無償ト爲シタル場合ヲ除クノ外其ノ價額ニ相當スル金額ヲ豫算ノ定ムル所ニ依リ本會計ヨリ當該會計ニ繰入ルベシ
第四條 他ノ特別會計所屬ノ出資ヲ本會計ノ所屬ニ移シタルトキハ其ノ出資ノ拂込金ニ相當スル金額ヲ豫算ノ定ムル所ニ依リ本會計ヨリ當該會計ニ繰入ル

ベシ

第五條 本會計ニ於テ出資ノ拂込金及前二條ノ規定ニ依ル繰入金ヲ支辨スル爲必要アルトキハ政府ハ本會計ノ負擔ニ於テ公債ヲ發行シ又ハ借入金ヲ爲スコトヲ得

第六條 本會計ニ於テ公債及借入金ノ償還金及利子、一時借入金ノ利子、事務取扱費其ノ他ノ諸費ヲ支辨スル爲必要ナル財源ハ出資ニ對スル配當金、出資ノ回收金及附屬雜收入ヲ以テ之ニ充テ尙必要アルトキハ一般會計ヨリ受入金ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ受入レタル金額ニ付テハ後日本會計ヨリ同額ヲ一般會計ニ繰入ルベシ

第七條 本會計ニ於テ決算上剩餘ヲ生ジタルトキハ之ヲ翌年度ノ歲入ニ繰入ルベシ

第八條 本會計ニ於テ支拂上現金ニ餘裕アルトキハ之ヲ大藏省預金部ニ預入ルベシ

第九條 本會計ニ於テ支拂上現金ニ不足アルトキハ本會計ノ負擔ニ於テ一時借入金ヲ爲シ又ハ國庫餘裕金ヲ繰替使用スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル一時借入金又ハ繰替金ハ當該年度内ニ之ヲ返還スベシ

第十條 政府ハ毎年本會計ノ歲入歳出豫算ヲ調製シ歲入歳出ノ總豫算ト共ニ之ヲ帝國議會ニ提出スベシ

第十一條 本會計ノ毎年度歳出豫算ニ於ケル支出殘額ハ之ヲ翌年度ニ繰越シ使用スルコトヲ得

第十二條 本會計ノ收入支出ニ關スル規

程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

第十三條 本法ハ昭和十五年度ヨリ之ヲ施行ス

第十四條 本法施行ノ際現ニ一般會計ニ屬スル政府ノ出資ハ之ヲ本會計ノ所屬ニ移シ其ノ出資ノ拂込金ニ相當スル金額ハ漸次之ヲ本會計ヨリ一般會計ニ繰入ルベシ

第十五條 前條ノ規定ニ依ル繰入金ヲ支辨スル爲必要アルトキハ政府ハ第五條ノ規定ニ依ルノ外本會計ノ負擔ニ於テ公債ヲ發行シ又ハ借入金ヲ爲スコトヲ得

第十六條 北支那開發株式會社法第四十五條中「一般會計」ヲ「政府出資特別會計」ニ改ム

第十七條 中支那振興株式會社法第三十九條中「一般會計」ヲ「政府出資特別會計」ニ改ム

第十八條 昭和十四年法律第八十三號附則第四項中「一般會計」ヲ「政府出資特別會計」ニ改ム

陸軍航空工廠資金特別會計法案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十五年三月十一日

衆議院議長 小山 松壽
貴族院議長 伯爵松平賴壽殿

陸軍航空工廠資金特別會計法案

陸軍航空工廠資金特別會計法案

第一條 陸軍航空兵器製造修理ノ工廠ニ於ケル材料物品準備保有ノ資本トシテ陸軍航空工廠資金ヲ置キ其ノ歲入歲出

ハ一般會計ト區分シ特別會計ヲ設置ス

第二條 陸軍航空工廠資金ハ五百萬圓トシ一般會計ヨリ繰入ルモノトス

第三條 本會計ニ屬スル材料物品ヲ使用スルトキハ陸軍省所管經費ヲ以テ之ヲ購入スベシ

第四條 陸軍航空兵器製造修理ノ工廠ノ事業ニ使用シタル材料ノ殘材殘屑、航空兵器ノ取外シ物品及航空兵器ノ廢品ニシテ更ニ材料トシテ使用シ得ベキモノハ本會計ノ材料ニ組入ルコトヲ得

第五條 毎會計年度ニ於テ陸軍航空工廠資金ノ受拂決算上過剩ヲ生ズルトキハ其ノ過剩金ハ之ヲ同年度一般ノ歲入ニ繰入ルベシ

第六條 政府ハ毎年本會計ノ歲入歲出豫算ヲ調製シ歲入歲出ノ總豫算ト共ニ之ヲ帝國議會ニ提出スベシ

第七條 本會計ノ收入支出ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
附則
本法ハ昭和十五年度ヨリ之ヲ施行ス

金資金特別會計法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十五年三月十一日

衆議院議長 小山 松壽
貴族院議長 伯爵松平賴壽殿

金資金特別會計法中改正法律案

金資金特別會計法中左ノ通改正ス

第三條第一項中「五千萬圓」ヲ「二億圓」ニ改メ「產金ノ増加」ノ下ニ「及金ノ集中」ヲ加フ

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年法律第二十三號中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十五年三月十一日

衆議院議長 小山 松壽
貴族院議長 伯爵松平賴壽殿

昭和十三年法律第二十三號中改正法律案

第一條中「所得稅」ノ下ニ「營業收益稅」、「法人資本稅」、「酒造稅」ヲ、「臨時利得稅」ノ下ニ「及關東局及樺太廳ノ各特別會計ニ於ケル外債債特別稅、揮發油稅又ハ資本利子稅」ヲ加ヘ「增收額及」ヲ「增收額並ニ關東局、朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特別會計ニ於ケル特別法人稅、配當稅」ニ改ム

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

參照

昭和十三年法律第二十三號ハ關東局、朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特別會計ニ於ケル租稅收入ノ一部ニ相當スル金額等ヲ臨時軍事費特別會計ニ繰入ルコトニ關スル法律ナリ

（政府委員木村正義君演壇ニ登ル）

○政府委員（木村正義君） 只今議題トナリマシタ政府出資特別會計法案外三件ニ付キ

マシテ、其ノ提案ノ理由ヲ説明致シマス、先ヅ政府出資特別會計法案ニ付テ申上ゲマス、特殊會社法等ニ基ク政府ノ出資ハ近年頗ニ増加致シマシテ、其ノ出資拂込額ハ相當巨額ニ上ツテ居リマスル處、此ノ際其ノ性質等ヨリ見マシテ、特段ノ定メニ依リ他ノ特別會計ノ所屬ト致シマスルモノヲ除キ、之ニ關スル歲入歲出ハ他ノ會計ト區分經理スルヲ適當ト認メルデアリマスガ、之ガ爲ニハ特別會計ヲ設置スルノ必要ガアリマスルノデ、本法法案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、次ニ陸軍航空工廠資金特別會計法案ニ付テ申上ゲマス、陸軍航空兵器製造修理ノ工廠ニ於キマシテ、陸軍航空兵器ノ製造修理ノ事業ヲ經營致シマスルニ必要ナル材料物品ヲ準備保有致シマスル爲、其ノ資本トシテ新クニ陸軍航空工廠資金ヲ置クコトトシタノデアリマスガ、右ニ關スル歲入歲出ハ之ヲ一般會計ト區分シ、特別ニ經理ヲスルヲ適當ト認メマスル處、之ガ爲ニハ特別會計ヲ設置スルノ必要ガアリマスルノデ、本法法案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、次ニ金資金特別會計法中改正法律案ニ付テ説明致シマス、現下ノ時局ニ顧ミマスルニ、產金ノ増加及金ノ集中ヲ圖リ、以テ國際收支ノ改善ニ努ムルハ喫緊ノ要務ナリト存ジマスル處、之ガ爲ニハ金資金ヲ使用シ得ル金額ノ限度ヲ擴張スルト共ニ、金資金ヲ使用シ得ル費途ノ範圍ヲ擴張致シマス必要ガアリマスルノデ、本法法案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、最後ニ昭和十三年法律第二十三號中改正法律案ニ付テ説明致シマス、現行ノ昭和十三年法律第二十三號第一條ノ規定ニ依リマシテ、關東局、朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各

特別會計ヨリ、其ノ租稅收入ノ一部ニ相當
スル金額ヲ臨時軍事費特別會計ニ繰入ル、
コトニ相成ツテ居リマスモノノ外ニ、今回新
タニ關東局及樺太廳ノ各特別會計ニ於ケル
營業收益稅、酒稅、外貨特別稅、揮發
油稅又ハ資本利子稅ノ昭和十五年度以降ノ
増徴ニ因ル增收額ノ一部ニ相當スル金額ヲ、
又朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特
別會計ニ於ケル特別法人稅又ハ配當稅ノ創
設ニ因ル收入額ノ一部ニ相當スル金額ヲ、
毎年度豫算ノ定ムル所ニ依リ臨時軍事費特
別會計ニ繰入ル、コトニ致シマシタル處、
之ガ會計上ノ處理ニ關シマシテ、昭和十三
年法律第二十三號中改正ヲ必要ト致シマス
ルノデ、本法律案ヲ提出致シマシタ次第デ
アリマス、以上説明致シマシタ各種法律案
ニ付キマシテハ、何卒御審議ノ上速カニ御
協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致シマス

外國爲替管理法中改正法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也
昭和十五年三月八日
委員長 侯爵前田 利爲
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

○子爵戸澤正己君 只今議題トナリマシタ
政府出資特別會計法案外三件ハ、關聯スル
所ガアリマスルガ爲ニ、昭和十五年度一般
會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關ス
ル法律案外九件ノ特別委員ニ併セラレム
コトノ動議ヲ提出致シマス

○侯爵前田利爲君演壇ニ登ル
外國爲替管理法中改正法律案ノ委員會ノ
審議ノ概要、竝ニ其ノ結果ニ付キマシテ御
報告申上ゲマス、本法案ハ去ル三月六日委
員會付託トナリマシテ、委員會ハ翌三月七
日竝ニ八日ノ兩日ニ互リマシテ開會ヲ致シ
マシタ、先ヅ最初ニ一應政府當局ヨリ本法
案ノ提出理由ノ説明ヲ聽取シ、次イデ質疑
應答ニ入ッタノデアリマス、改正ノ要點ハ、
之ヲ簡單ニ申上ゲマスルト、外國爲替管理
法中ニ新タニ通貨ノ輸入、及ビ外國通貨ノ
輸出及輸入ニ關スル規定ヲ加ヘマシテ、命
令ノ定ムル所ニ依リ輸入又ハ輸出ヲ禁止シ
若シハ制限スルコトヲ得ルモノトスルニ
アルノデアリマス、本法案ノ提出理由ニ付
政府當局ノ御説明ニ依リマスルト、第一ニ、
通貨ノ輸入ニ付キマシテハ、曩ニ三月六日
本議場ニ於キマシテ大藏大臣ヨリ御説明ノ
ゴザイマシタル如ク、近時海外ニ於テ本邦
銀行券ノ相場ガ下落致シマシタル結果、輸
出代金ノ決済又ハ貿易外受取勘定ノ本邦向
送金等ノ爲ニ、海外カラ安價ナル本邦銀行
券ヲ送付又ハ携帶スル者ガ増加ヲシ、本邦
ノ外貨資金ノ獲得保全上憂慮スベキ事態ヲ
生ジマシタノデ、政府ニ於テハ昨年七月一
日以降、外國爲替管理法ニ基ク大藏省令ニ
依リマシテ、本邦銀行券ノ輸入ヲ許可事項

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第六、外國
爲替管理法中改正法律案、政府提出、第一
讀會ノ續、委員長報告、委員長前田侯爵
〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ
タメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

ト致シマシタル處、其ノ法的根據ニ付キマ
シテ疑義ヲ挾ム向キガアリマス爲ニ、取締
上支障ヲ來ス惧ガアルトノ趣デ、之ニ關ス
ル明文ヲ新タニ設ケムトスルモノデアリマ
ス、第一ニ、外國通貨ノ輸入ニ付キマシテハ、
將來外國通貨ヲ本邦銀行券同様取締ル必要
ヲ生ズル場合ヲ顧慮シマシテ、豫メ右ニ關
スル規定ヲ設ケ置クヲ適當ト認ムルト云フ
コトデアル、又第三ニ、外國通貨ノ輸出ニ
付キマシテハ、現行法ニモ第一條第三號ニ
「外國ニ對スル送金ニシテ前二項ニ包含スル
方法ニ依ラサルモノ」ト云フ規定ガアリマス
ルノデ、之ニ基キ省令ヲ以テ取締ヲ致シテ
居ッタノデアリマスルガ、此ノ機會ニ於テ同
條第二號中ニ明文ヲ設ケテ法規ノ整備ヲ圖
ル趣旨デアルト云フ御説明デアリマシタ、
次ニ委員會ニ於キマスル委員ト政府委員ト
ノ間ノ質疑應答中ノ主ナルモノヲ申上ゲマ
ス、第一ニ、本邦銀行券ノ輸入制限措置ニ
付キ法律上ノ根據ニ疑義ガアルト云フガ、
ドウ云フコトデアアルカト云フ質問ニ對シマ
シテ、本邦銀行券ハ證券デアラカシテ、外
國爲替管理法第一條第十號ノ「證券ノ輸入」
ト云フ條項ニ根據ヲ求メテ、其ノ輸入ヲ許
可事項トシタノデアリマスルガ、本邦銀行
券ガ同法上ノ證券デアルト云フ點ニ付テ
疑義ヲ挾ム向キガアルト御答辯デアリマ
シタ、第二ニ、外國通貨ノ輸入ハ多々益
辨ズル今日ノ狀況ニ於テ、特ニ法文ヲ以テ
之ガ輸入ヲ禁止シ又ハ制限ヲ規定スルト云
フコトハ、其ノ必要ガナイヤウニ思ハレル
ガドウカト云フ質問ニ對シマシテハ、目下
ノ情勢デハ、外國通貨ノ輸入ヲ制限スル必
要ハ毫モ之ヲ認メナイノデアルケレドモ、
將來他ノ國ノ通貨ガ暴落スル等ノ原因ニ依

○議長(伯爵松平賴壽君) 戶澤子爵ノ動議
ニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

リマシテ、其ノ輸入ヲ制限スル必要ヲ生ズ
ル場合ヲ顧慮シテ、豫メ根據法規ヲ設ケテ
置クノガ適當デアルト思フト云フ御答辯デ
アリマシタ、第三ニ、通貨ノ中ニハ銀行券、
紙幣及ビ硬貨等ガ包含セラレ居ルガ、其ノ
硬貨ノ輸入ヲモ制限スル必要ガアルノデア
ルカト云フ趣旨ノ御質問ニ對シマシテハ、
硬貨ノ輸入ヲ制限又ハ禁止スル考ハ今ノ所
ナイド云フ御答辯デアリマシタ、第四ニ、
今回ノ改正ニ依リマシテ通貨ノ輸入ニ關シ
明文ヲ設ケタ曉ニ於テ、將來本邦銀行券ノ
密輸入ヲ取締ルノニ十全ヲ期スルコトガ出
來ルノデアアルカドウカト云フコトノ御質問
ニ對シマシテハ、從來ニ於テモ密輸入ノ防
止ニ付テハ各種ノ措置ヲ講ジテ居ルノデア
リマスガ、今回ノ改正ニ依ッテ其ノ法的根據
モ明確ニナル次第デアラカシテ、今後ノ
不正行爲防止上、十分ナル成果ヲ期待シ
得ルト思フト云フ御答辯デアリマシタ、
其ノ他數字上又ハ若干ノ質疑應答ガゴザ
イマシタガ、煩ヲ避ケマス爲ニ省略ヲ致
シマス、詳細ニ付キマシテハ速記録ニ依
リ御覽ヲ御願ヒ致シマス、斯クテ討論ニ
入りマシテ、本法案ハ簡單ナル改正法案
トハ云ヒナガラ、各般ノ情勢上極メテ必
要ナルモノデアッテ、寧ロ其ノ提出時期ノ遲
カッタヤウナ感ジサヘスル程デアルト云フ
贊成意見ノ御陳陳ガアリ、次イデ採決ノ結
果、全會一致ヲ以テ原案通り可決スベキモ
ノナリト議決ヲ見タ次第デアリマス、右御
報告ヲ申上ゲマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二
讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二
讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第六、外國
爲替管理法中改正法律案、政府提出、第一
讀會ノ續、委員長報告、委員長前田侯爵
〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ
タメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二
讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第六、外國
爲替管理法中改正法律案、政府提出、第一
讀會ノ續、委員長報告、委員長前田侯爵
〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ
タメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二
讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第六、外國
爲替管理法中改正法律案、政府提出、第一
讀會ノ續、委員長報告、委員長前田侯爵
〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ
タメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二
讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀
會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 賛成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動
議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 本案ノ第二讀會
ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問

題ニ供シマス、本案全部、委員長ノ報告通
リデ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀
會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 賛成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動
議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 本案ノ第三讀會
ヲ開キマス、本案全部、第二讀會ノ決議通

リデ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第七、神宮
關係特別都市計畫法案、日程第八、都市計

畫法中改正法律案、政府提出、第一讀會ノ

續、委員長報告、是等ノ二案ヲ一括シテ議
題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス、委員長會我子爵

神宮關係特別都市計畫法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也

昭和十五年三月十一日

委員長 子爵會我 祐邦

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

都市計畫法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也

昭和十五年三月十一日

委員長 子爵會我 祐邦

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔子爵會我祐邦君演壇ニ登ル〕

○子爵會我祐邦君 只今議題トナリマシタ
神宮關係特別都市計畫法案及都市計畫法中

改正案ノ委員會ノ經過及ビ結果ヲ御報告申
上ゲマス、此ノ二案ヲ一括シテ御報告申上

ゲマスルコトハ、却テ説明ヲ混亂セシメマ
スルモノゴザイマスルカラ、先ニ神宮關係ノ

方カラ御説明ヲ申上ゲマス、委員會ハ去ル
七日、八日、十一日午前午後三日間開會

致シマシテ、而シテ政府ノ提案ノ理由其ノ
他ヲ詳シク説明ヲ承リマシタ、神宮關係ノ

法案ニ付キマシテ、其ノ提出ノ理由ト云フ
モノノ概略ヲ御説明申上ゲマス、此ノ法案

ハ、神宮ニ關スル施設ヲ整備シテ、以テ神
宮ノ尊嚴ヲ保持シ、皇國精神ノ昂揚ニ努メ

マスルコトハ、國體ノ本義ニ照シテ極メテ

緊要ナルコトハ申ス迄モナイコトデゴザイ
マス、之ニ關シテハ曩ニ貴衆兩院ヨリ建議
セラレタル次第モゴザイマスシ、又政府ニ
於キマシテモ神宮施設調査會ト云フモノヲ
設ケ、昭和十二年ヨリ十四年ニ互リ慎重審
議研究ノ結果、其ノ答申ヲ更ニ都市計畫中
央委員會ニ諮問致シマシテ、其ノ答申ニ基
イテ今回提案セラレタルモノデゴザイマス、
政府提出ノ此ノ法案ノ細カキ説明ニ付キマ
シテハ、曩ニ内務大臣カラ本議場ニ於キマシ
テ細カク御説明ニナツテ居リマスカラ、ソレ
ハ私ハ繰返スコトヲ避ケマスガ、此ノ法律
案ノ前提ト申スベキ所ノ、神宮ニ關スル施
設ト云フコトハドウ云フモノデアルカト云
フコトヲ、一通リ御説明申上ゲルコトハ全
ク無用ノコトデナイト存ジマスカラ、暫ク
御清聴ヲ煩シタイト思フノデゴザイマス、
神宮ノ施設ト云フモノニ付キマシテハ、曩
ニ建議案ニモアリマシタ通り、又國體ノ源
泉ニ觸レテ居ル所ノ重大ナルモノデゴザイ
マシテ、宮域ノ尊嚴ヲヨリ以上高メルト云
フコトハ、我々臣子ノ何人モ願フ所デアリ
マシテ、特ニ光輝アル紀元二千六百年ヲ迎
ヘル今日ニ於テハ、一日モ忽セニナスベキ
モノデハナイト思フノデアリマス、實ハ却
テ遲キニ過ギタルコトヲ痛感スルモノデゴ
ザイマス、其ノ施設ノ大要ヲ一言ニシテ申
上ゲマスレバ、一、宇治橋外ノ廣場ニ接ス
ル所ノ民家ヲ買収シテ宮域ノ擴張ヲ爲スコ
ト、宇治橋前面ノ民有ノ山林地帯ヲ買収シ宮
域ノ擴張ヲスルコト、五十鈴川右岸宮域ノ擴
張整備、又五十鈴川ノ流域ノ整備、清淨化、
水ヲ綺麗ニスル意味デアリマス、洪水ノ防
禦、宮域内ノ民有地買収並ニ貸下地回收、

水源砂防工事、五十鈴川下流改修工事、二、
外宮ノ宮域ニ關スル施設、外宮ノ宮域前面
ノ擴張整備、外宮宮域東側地域ノ擴張整備、
三、建設物ノ整備、勅使館ノ新設、祭主官
舎ノ移轉改築、神宮司廳ノ移轉改築、神宮
文庫ノ擴充、神宮徴古館、農業館ノ整備、
神宮皇學館ノ擴充等、四、鐵道軌道ノ整理
ニ關スル施設デゴザイマスガ、山田驛ノ移
轉、是ハ現在ノ位置ヨリモ五百メートル
バカリ後方ニ退カシメルト云フコトデゴザ
イマス、參宮急行電車終點ノ移轉、參宮急
行伊勢線終點驛ノ移轉等其ノ他二三ゴザイ
マス、五、道路ニ關スル施設、新シク出來
マス所ノ山田驛ヨリ外宮ノ前ニ至ル廣キ道
路ノ新設デゴザイマス、外宮ヨリ内宮ニ通
ズル所ノ徒歩道路ノ新設、神社港ト外宮參
道トノ連絡新道其ノ他二三、六、上下水ニ
關スル施設、外宮關係ノ防火ノ施設デゴザ
イマス、七、外宮ノ御豫定地ニ給水スル所
ノ施設、又宇治町下水ヲ完成スルト云フコ
ト等デゴザイマス、以上ノ工費ハ約三千萬
圓ト認メラレテ居ルノデゴザイマス、國庫
財政ノ關係ヲ考慮致シマシテ、急ヲ要スル
モノヲ選ビ、工費約一千八百三十萬圓ヲ第
一期ノ事業トセラレ、昭和十五年ヨリ十
箇年デ仕事ヲナシ終ラウト云フ御計畫デゴ
ザイマス、委員會ニ於キマスル所ノ主ナル
質問應答ニ付テ申上ゲマス、此ノ質問
ノ主ナルモノヲ拾ヒテ見マスト、〔ジングウ〕
ト申上ゲルノガ本當ノ發音デアルカ、〔シン
グウ〕ト申上ゲルノガ正シイノデアルカト
云フ御質問ニ對シマシテハ、今日迄ハ總テ
ノ場合〔ジングウ〕ト申上ゲルト云フ御返答
デゴザイマシタ、又伊勢ノ大廟ト云フヤウ
ナ言葉ヲ時々使フ人ガゴザイマスルガ、大

廟ト云フコトヲ申上ゲルコトハ不敬ニナル
ノデハナイカ、又はハ差支ナイモノデアル
カト云フ御質問ニ對シマシテハ、大廟ノ
「廟」ト云フ字ニハ色々ノ意義ガ含マレテ居
ルヤウデアッテ、昔ハ斯ク申上ゲタコトモア
ルヤウデアアルガ、今日ハ神宮ト申上ゲルコ
トニナツテ居ル、總テ「ジングウ」タルト「シ
ングウ」タルト云フヤウナコトノ混亂ハ、
之ヲ以テ「ジングウ」ト云フコトデ總テ發音
スルコトガ正シイ、且又斯クナケレバナラ
ヌコトダト云フ御返答デゴザイマシタ、又
本案ノ中ニ「行政官廳」ト云フ字ガアルガ、
ドウ云フコトヲ意味スルノデアアルカ、是ハ
内務大臣ノ外ニ廣ク知事其ノ他ヲ含シ居
ルガ、實際ハ只今ノ所ハ内務大臣ガ直接執
行スル考トノ御答辯デゴザイマシタ、又關
係公共團體ニ負擔セシムル費用ノ割合、及
ビ其ノ額ハドノ位カト云フ御質問ニ對シマ
シテハ、未ダ確定ハシテ居ナイガ、從來國
ニ於テ助成シ來ツタ所ノ事業ノ補助率等ヲ
斟酌シテ、適當ナ負擔ノ割合ヲ勅令ヲ以テ
規定セムトスルノデアアル、今ノ所、公共團
體ニ負擔セシムル金額ハ、大體縣ト市ト云
フモノヲ合セテ約二百五十萬圓程度ノモノ
ノヤウニ思ハレル、又第五條ノ土地區劃整
理ニ依ツテ、土地ノ所有者ハ所有地ノ一割ダ
ケハ當然無償デ提供セシムルヤウニナツテ
居ルガ、其ノ犧牲ハ少シ強過ギハシナイカ
トノ問ニ對シ、一割ハ無償デアリマスルケレ
ドモ、整理ノ結果ト致シマシテ生ミ出サレ
マスルモノハ、道路ノ擴張又ハ廣場等ノ新
設ナドノ結果、土地ノ利用及土地ノ地位ガ
騰ツタリ何カスル爲メ、土地所有者ハ不利益ト
云フモノヲ蒙ルコトハナカラウト云フ御答
辯デゴザイマシタ、又其ノ他尙モ神宮ノ御

膝元ニ於テサウ云フヤウナコトガアル場合
ニ於テ、人民ノ一人ナリトモ非常ニ不滿ヲ
感ジ、不平ヲ漏スコトノナイヤウニ、吳々モ
注意シロト云フヤウナ御注意モゴザイマシ
タ、又神宮關係施設事業ハ、第一期第二期
ト分レテ居ルガ、其ノ分ケタ理由、及ビ第
二期ノ事業ト云フモノハ何時實施スルモ
デアアルカ、ト云フ御質問ニ對シマシテハ、第
一期第二期ト云フモノハ政府ノ財政ノ都合
カラ分カタレタモノデアリマスノデ、第二
期事業ハ、或ハ都合ガ出來レバ第一期ノ間
ニ喰ヒ込メ、重ッテ仕事スルコトガ出來
ルカモ知レズ、又ハ直チニ第一期ニ引續イ
テ成ルベク早く實施スル積リデアルト云フ
御答辯デゴザイマシタ、又本事業ノ實施ニ
當ッテハ、勤勞奉仕ヲ爲サシメルコトノ考ア
リヤト云フ御質問ニ對シマシテハ、此ノ勤勞
奉仕ト云フコトニ付キマシテハ、最近誠ニ
喜バシイ非常ナ意義ノアル結果ヲ見マスル
ノデ、是ハ先ニ於テ此ノ善イ先例ニ倣ウテ考
ヘヨウト思フト云フヤウナ御返答デアリマ
シタ、其ノ他施設事業ノ内容ニ付テ、種々
御質問ガゴザイマシテ、當局カラハ詳細ナ
ル所ノ御説明ガゴザイマシタ、又法律案ニ
付キマシテモ、其ノ他二三質疑應答ガゴザ
イマシタ、斯クテ委員會ハ討論ニ入りマシ
テ、事業ノ實施ニ當ッテハ有ラヌル方面ノ權
威者ヲ集メテ其ノ意見ヲ徵シ遺憾ナキヲ期
セヨ、周圍ノ建築物ノ如キニシロ、或ハ道
路ノ上ニ現レル街路樹ノ植エ方ニシロ、此
ノ土地特有ノ神宮ニ相應ハシイモノニスル
ヤウナ風ニシロ、ト云フヤウナ意味ノ御注
意デアリマシタ、又殊ニ只今申上ゲタト同
ジ意味デゴザイマスルガ、國民精神ヲ表現
スルコトニ於テ殊ニ注意シロト云フコト、

又事業ノ性質ニ鑑ミ、此ノ神聖ナ事業ニ當
ル者ノ心得ト云フモノハ、普通ノ事業ト違ッ
テ特ニ緊張シ、神聖ナル氣持ヲ以テ働カ
ケレバナラヌカラ、ソレ等ノコトニハ尙更
一層ノ注意ヲ拂ヘト云フ御注意デアリマシ
タ、家屋ノ移轉等ニ關シテハ、第四條、第五
條ノ運用ニ當ッテ特ニ留意セヨ、又地元宇治
山田市ノ風紀ト云フモノハ、非常ニ思ハシ
クナイ喜バシクナイコトヲ我々ハ面ノアタ
リ見テ居ルノデアアル、此ノ風紀振肅ニ努メ
ラレムコトヲ希望スルコトヲ意見ノ開陳ガ
ゴザイマシタ、第一期モ長過ギルヤウナ氣
ガスルカラ、成ルベク斯ウ云フコトハ、我々
國民ハ一日モ早く、一朝ノ十年モ詰メルコ
トガ出來レバ之ヲ詰メ、第二期ノ事業モ一
緒ニ出來レバ一緒ニスルコト云フヤウナ氣持
ヲ以テ其ノ實施ヲセラレムコトヲ要望スル
ト云フ御意見ガゴザイマシタ、各委員ニ於
テ贊成意見ノ陳述ノ後ニ採決ニ入りマシテ、
全會一致本案ヲ可決スベキモノト決定致シ
マシタ、以上神宮ニ關係シマスル所ノ委員
會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、
引續キマシテ都市計畫法中改正法律案ニ付
テ申上ゲマス、此ノ政府提案ノ理由ニ付キ
マシテハ、神宮關係ト等シク本議場ノ内務
大臣ノ御説明ニ依リ之ヲ省略致シタイと思
フノデゴザイマス、此ノ法律案ハ、條文カ
ラ申シマスルト非常ニ少イモノデゴザイマ
スルガ、唯此ノ防空ト云フ字ヲ此ノ中ニ入
レタノデゴザイマス、詰リ敵ノ飛行機ノ來
襲ニ依ル所ノ禍害ヲ防止又ハ輕減スル爲
メ、防空ト云フ字ヲ入レタノデゴザイマス、
之ニ對スル種々ノ御質問ガゴザイマシタ、
都市防衛ノ完璧ヲ期スル爲メ、十分ナル對
策ヲ確立シテ貫ヒタイト云フ意味ノ強イ御

希望ガ述べラレタノデゴザイマス、又今度
新シク入レラレマシタ綠地ニ付キマシテ、
其ノ定義ハ如何、ドウ云フモノヲ綠地ト云
フノデアアルカ、又其ノ應用、利用等ニ付テ
細カイ御質問ガゴザイマシタ、ソレニ對シ
マスル答ト致シマシテハ、綠地ハ自然ノ儘
ニ置カレテ居ル土地ノ一部ト云フヤウナ意
味ニ解釋ヲサレテ、不斷ハ學校ノ運動場デ
アルトカ、市民ノ散步、其ノ他公園ノ用
途ニ類スルモノニ之ヲ使ヒタイ、所謂厚生施
設ニ使ハムトスルコトモアルト云フコトデ
ゴザイマシタ、特ニ都市民ノ體位ノ向上ト
都市ノ防衛等ヲ目的トスル所ノ公共施設デ
アリハ歐米ノ大都市ニ於キマスル所ノ綠地施
設ノ大イニ充實シテ居ル現狀ニ付テ、圖面
ノ上ニ細カク御説明ガゴザイマシタ、世界
各國ノ大都市ニ於キマシテハ、自分ノ都市
ノ周リニ大イナル綠地ヲ持ッテ居ラナイモ
ノハナイノデアリマス、此ノ世界各國ノ施
設ニ比ベテ、日本ノラ見マス驚クベキモ
ノデ、東京ノ附近ニハ何ニモナイ、殊ニ大
阪附近ニ至ツテハ何ニモゴザイマセヌ、之
ヲ「ベルリン」「パリ」「ニューヨーク」「シカ
ゴ」等ニ比ベマス、實ニ御話ニナラナイ
程ノ我が國ハ貧弱サデゴザイマス、併シナ
ガラ綠地ノ有シマス所ノ防空施設上ノ任
務、又國民保健ノ上ノ使命ニ付キマシテハ、
大イニ我々ハ考ヘナケレバナラヌコトデア
ルカラ、將來ハ此ノ點ニ十分ノ努力ヲ要ス
ルト云フ御希望デゴザイマシタ、防空施設
ノ内容ニ付テハドウ云フモノガ出來テ居ル
カ、我が國ノ都市ノ狀態ヨリシテ考ヘマス
ルト、我が國ノ建築物ハ悉ク火ニ弱イ所ノ
建築物デアリマスルカラ、第一ノ目的トシ

テハ、ドウシテモ燃エナイヤウナ家ヲ造ラ
ナケレバナラス、ト云フコトガ政府ノ盛ニ
言ハレル所デゴザイマス、燃エナイ所ノ都
市ヲ造ルコトガ第一デアルガ、尙道路、公
園廣場、水利、水利ト申シマスルコトハ、
何カ一朝非常ノ事ガゴザイマスト今日ノ「ガ
ス」、電氣、水道ト云フモノハ隣間ニ於テ用
ヲ爲サナイコトニナルト思ハレルノ「デゴザ
イマス」、「ガス」、電氣ノ不足ハマダ忍ブコ
トガ出来マス、併シナガラ飲ミ水ガ一滴モ
ナイト云フコトハ、之ヲ東京デ申シマスレ
バ、六百萬市民ノ苦痛ト云フモノハ一通リ
デハナイノデアリマス、サウ云フヤウナコ
トニ付テドウ云フコトガ考ヘラレテ居ルカ
ト云フ御質問デゴザイマシタ、又次ニ都市
計畫上ノ防空施設ハ、積極的ノ防空カ或ハ
消極的ノ防空カト云フ御質問ニ對シマシテ
ハ、言ヒ換ヘマスレバ、防空ト云フ字ハ色々
ナ廣イ意味ヲ持ッテ居ルノデアリマス、敵ノ
飛行機ノ襲撃ヲ避ケルト云フコトハ消極的
ノ防空デゴザイマス、敵ノ飛行機ノ來ルノ
ヲ近ヅケナイデ之ヲ攻撃シテ彼等ヲ撃退ス
ルコトハ、是ハ積極的ノ防空デゴザイマス、
其ノ意味ニ於キマシテ、消極的防空カ積極
的防空カト云フコトニ付キマシテ、又防空
ノ施設ノ整備充實ニ付テハ軍ト連絡ヲ取ッ
テ其ノ諒解ノ下ニヤッテ居ルカト云フ御質問
デゴザイマシタ、答ヘ、積極防空ハ軍ノ所
管ニ歸スル所デアリマスルカラ、是ハ姑ク
申シマセヌガ、都市計畫上ノ防空ト云フモノ
ハ、消極防空ノ施設ノ整備充實ヲ目的トシ
テ居リ、又防空施設ノ實施ニ當ッテハ特ニ軍
ト連絡ヲ取ッテ居ル旨ノ御答辯デゴザイマシ
タ、之ニ關聯シテ、消極的防空施設トシテ避難
所ノ充實ガ緊要ノコトト思フガ如何現ニ最

近外國カラ來マス所ノ「ロンドン」バリ其ノ
他ノ新聞ヲ見マス、直チニ避難民ガ敵機來
襲ノ報ニ依ッテ地ノ下ノ穴ニ遁ガ込ム所ノ寫
眞ヤ活動ヲ見ルノデゴザイマス、サウ云フヤウ
ナ設備ガ果シテ日本ニ出來テ居ルカ、是ハ
ドウスルカト云フ御質問デゴザイマシタ、
此ノ間ニ對シマシテハ、無論サウ云フコト
ハ考ヘテ居ルガ、取敢ズ地下防護ノ家ト申
シマセウカ、地下ニ特別ノ防護室ヲ拵ヘテ、
サウシテソレヲ廣ク使ハセルヤウニシタイ
モノデアル、例ヘバ大キナ「ビルディング」デア
ルトカ、或ハ「デパート」ノ如キモノハ、地
下室ノ健全ナモノヲ造ッテ、若シ何カアレバ
ソコニ入レルヤウニスルトカ、又更ニ地下
道ノ整備等モ必要デアル、前ニ申上ゲマシ
タヤウニ、有事ノ秋ニ方ッテハ水ノ設備ニ對
シテハ何處迄進ンデ居ルカト云フ間ニ對シ
マシテハ、貯水槽ノ設備、是ハ東京ニ於テ
數十箇所出來テ居ルサウデゴザイマスガ、
貯水槽ノ設備、又井戸ノ増設、保存等ヲ圖ッ
テ遺憾ナキヲ期スル積リデアル、法中ニ現
レテ居リマス所ノ墳墓ト云フ字ガゴザイマ
スガ、之ヲ土地區劃整理ノ地區ヘ強制編入
スルコトハ、都市計畫法上ニ特別ノ規定ヲ
設ケル必要ハナイデハナイカ、寧ロ耕地整
理法ノ改正ニ依ルベキモノデハナイカト云
フ間ニ對シマシテハ、土地區劃整理ノ施行
ニ當リマシテハ、其ノ地區ヘ編入スル問題
デアアルガ爲ニ、都市計畫法中ニ特別規定ヲ
設ケテ次第デアルト云フ御答辯デゴザイマ
シタ、次ニ都市ニ於ケル炭灰處理ノ問題ヲ
ドウ考ヘルカ、是ハ委員外一議員ヨリノ部
外發言デゴザイマシタ、東京市ノ狀態ヲ縷々
御述ニナリマシテ、都市計畫ト此ノ問題
ト云フモノハ、將來都市ノ發展ト共ニ人口

ノ増加ニ從ッテ此ノ問題ノ惱ミニ直面スル
コトハ、申ス迄モナイコトデアル、此ノ問
題ハ都市計畫者ト云フ者ハ常ニ頭ノ中ニ入
レテ研究シナケレバナラス問題デアルト云
フ、誠ニ適當ナル又時宜ニ適シタ御質問デ
ゴザイマシタ、之ニ對シマシテ、都市計畫
ト致シマシテハ、其ノ對策ハ今是レト云フ
對策ハ持ッテ居リマセヌガ、東京市ノ努力
又其ノ他下水施設ノ改良ナド致シマシテ、
出來ルダケソレニ對スル所ノ悩ミヲ去ルヤ
ウニ致シタイト云フ御答辯デゴザイマシ
タ、斯ウシテ此ノ委員會ハ討論ニ入りマシ
テ、東京ニハ綠地ガ少イ、ソレダカラ特ニ
増設ニ努力セヨト云フ強イ御意見ノ發表、
殊ニ時局ニ鑑ミテ防空施設ノ急速ナル實現
ニ考慮ヲ拂ヘト云フ御注意、又墳墓地ノ強
制編入ハ將來善處セヨト云フ御希望等ガア
リマシテ、斯クシテ討論ヲ終リマシテ採決
ニ入り、滿場一致原案ヲ可決スベキモノト
致シテ決定致シマシタ、之ヲ以テ二案ノ御
報告ヲ終リマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、兩案ノ採決ヲ致シマス、兩案ノ第二
讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第二讀
會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動
議ニ御異議ゴザイマセヌカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 兩案ノ第二讀會
ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問
題ニ供シマス、兩案全部、委員長ノ報告通
リデ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第三讀
會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動
議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 兩案ノ第三讀會
ヲ開キマス、兩案全部、第二讀會ノ決議通
リデ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第九、昭和
十三年度歳入歳出總決算、昭和十三年度各
特別會計歳入歳出總決算、日程第十、昭
和十三年度國有財産増減總計算書報告、會
議、委員長報告、是等ノ二件ヲ一括シテ議
題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセヌカ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス、委員長千田男爵

昭和十三年度歳入歳出總決算並昭和十三
年度各特別會計歳入歳出決算及既往年度
検査未確定金額ノ検査確定シタルモノヲ
審査シ

第一

昭和十三年度歲入歲出總決算歲出臨時部內務省所管第二款治水事業費第二項河川費中內務省東京土木出張所ノ支出ニ係ル件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算大藏省所管印刷局歲出第一款印刷局作業費第二項事業費中內閣印刷局ノ支出ニ係ル件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算鐵道省所管帝國鐵道資本勘定歲出第一款鐵道建設改良及自動車線設備費第一項鐵道建設費中鐵道省ノ支出ニ係ル件、第二項鐵道改良費中鐵道省ノ支出ニ係ル件

同上用品勘定歲出第一款用品及工作費第一項用品及工作費中鐵道省ノ支出ニ係ル件

同上收益勘定歲出第一款作業費第一項事業費中鐵道省ノ支出ニ係ル件
右ハ政府ノ措置適切ナラザルモノト認ム

第二

昭和十三年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中東稅務署、西稅務署、西稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ三件、第六款雜收入第十二項雜入中東京工業試驗所ニ於テ歲入ニ編入スヘキ件、農林省ノ收入未濟ニ係ル件、農林省ニ於テ歲入ニ編入スヘキ件

昭和十三年度歲入歲出總決算歲出經常部陸軍省所管第二款軍事費第一項俸給中大阪第四師團經理部ノ支出ニ係ル件、第二項應費及修繕費中大阪第四師團經理部ノ支出ニ係ル件、第三項雜給及雜費中大阪第四師團經理部ノ支出ニ係ル件、第五項兵器及馬匹費中大阪第四師團經理部ノ支出ニ係ル件、第六項演習費中大阪第四師團經理部ノ支出ニ係ル件

團經理部ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度歲入歲出總決算歲出經常部文部省所管第三款氣象臺第二項事務費中中央氣象臺ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度歲入歲出總決算歲出經常部商工省所管第一款商工本省第二項事務費中本項外二項及二款二項並歲出臨時部第一款貿易振興費第二項事務費外十六款十七項ニ於テ商工省外三箇所ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度歲入歲出總決算歲出臨時部內務省所管第二款治水事業費第二項河川費中內務省名古屋土木出張所ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度歲入歲出總決算歲出臨時部海軍省所管第三款航空隊設備費第一項航空隊設備費中佐世保海軍經理部ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度歲入歲出總決算歲出臨時部農林省所管第四十二款災害費第二項關東地方其他各地農作物水害應急施設費中農林省ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度歲入歲出總決算歲出臨時部商工省所管第三十三款應召中小商業者營業保護施設費第三項補助費中商工省ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算大藏省所管專賣局歲出第一款專賣局作業費第二項事業費中東京地方專賣局ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算大藏省所管關東局歲出經常部第十四款諸支出金第一項諸支出金中關東通信官署通信局ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算陸軍省所管陸軍造兵廠歲出第一款陸軍造兵廠作業費第二項事業費中陸軍造兵廠名古屋、小倉兩工廠ノ支出ニ係ル件、陸軍造兵廠小倉工廠ノ支出ニ係ル件

出ニ係ル件第三款材料素品費中陸軍造兵廠名古屋工廠ノ支出ニ係ル件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算文部省所管帝國大學歲出經常部第一款東京帝國大學第二項校費中東京帝國大學ノ支出ニ係ル件、歲出臨時部第一款東京帝國大學第五項設備費中東京帝國大學ノ支出ニ係ル件、第三款東北帝國大學第七項工學部金屬工學教室其他震災復興費中東北帝國大學ノ支出ニ係ル件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算農林省所管米穀需給調節歲出第一款米穀需給調節費第三項事業費中農林省米穀局ノ支出ニ係ルモノ二件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算逓信省所管通信事業用品勘定歲出第一款通信事業用品及工作費第二項用品及工作費中逓信省經理局ノ支出ニ係ル件、仙臺外二逓信局ノ支出ニ係ル件

同上業務勘定歲出第一款通信業務費第三項諸拂戻及補填金中貯金局ノ支出ニ係ル件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算鐵道省所管帝國鐵道用品勘定歲出第一款用品及工作費第一項用品及工作費中鐵道省ノ支出ニ係ルモノ二件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管朝鮮總督府歲入經常部第一款租稅第一項

所得稅中大邱稅務署、京城稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ二件、釜山稅務署ノ徵收過ニ係ル件、第四款雜收入第三項懲罰及沒收金中平城覆審法院ニ於テ歲入ニ編入スヘキ件

昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管臺灣總督府歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中臺北州ノ徵收不足ニ係ル件、第四款雜收入第二項懲罰及沒收金中臺灣總督府ニ於テ歲入ニ編入スヘキ件、歲入臨時部第六款臨時利得稅第一項臨時利得稅中臺北州ノ徵收不足ニ係ル件、臺灣官設鐵道用品資金歲出第一款用品及工作費第一項用品及工作費中臺灣總督府交通局鐵道部ノ支出ニ係ル件
昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管南洋廳歲入經常部第一款租稅第二項法人營業稅中南洋廳ノ徵收過ニ係ル件
昭和九年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中南稅務署ノ徵收不足ニ係ル件
昭和九年度歲入歲出總決算歲出經常部逓信省所管第五款年金及恩給第二項恩給中貯金局ノ支出ニ係ル件
昭和十年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中水道橋稅務署、南稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ二件、第四項資本利子稅中南稅務署ノ徵收不足ニ係ル件
昭和十年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管臺灣總督府歲入經常部第一款租稅第二項所得稅中花蓮廳ノ徵收不足ニ係ル件
昭和十一年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中南稅務署、南稅務署、富山稅務署、南稅務署、名古屋南稅務署、神戶稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ六件、金澤稅務署ノ徵收過ニ係ル件、第三項營業收益稅中南稅務署、南稅務署、神戶稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ三件
昭和十一年度歲入歲出總決算歲入臨時部第十款臨時利得稅第一項臨時利得稅中名古屋南稅務署、神戶稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ二件、金澤稅

務署ノ徵收過ニ係ル件

昭和十一年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管朝鮮總督府歲入經常部第一款租稅第十二項關稅中仁川稅關ノ徵收ニ係ル件

昭和十二年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中飯田稅務署、南稅務署、南稅務署、淀川稅務署、東稅務署、東稅務署、四谷稅務署、上京稅務署、四谷稅務署、神田橋稅務署、新湯稅務署、名古屋稅務署、靜岡稅務署、松戶稅務署、下京稅務署、沼津稅務署、既橋稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ十七件、福岡稅務署、南稅務署、南稅務署、兵庫稅務署ノ徵收過ニ係ルモノ四件、第三項營業收益稅中飯田橋稅務署、南稅務署、淀川稅務署、東稅務署、新湯稅務署、下京稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ六件、南稅務署、兵庫稅務署ノ徵收過ニ係ルモノ二件、第六項相續稅中松山稅務署、千葉稅務署ノ徵收ニ係ルモノ二件

昭和十二年度歲入歲出總決算歲入臨時部第十款臨時利得稅第一項臨時利得稅中南稅務署、下京稅務署ノ徵收不足ニ係ルモノ二件、淀川稅務署、南稅務署、兵庫稅務署ノ徵收過ニ係ルモノ三件

昭和十二年度歲入歲出總決算歲出臨時部陸軍省所管第二款國防充實費第二項兵器其他整備費中陸軍被服本廠ノ支出ニ係ル件、第十四款滿洲事件費第一項滿洲事件費中臨時陸軍東京經理部ノ支出ニ係ル件、第十六款兵備改善費第一項兵備改善費中陸軍被服本廠ノ支出ニ係ル件

昭和十二年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管朝鮮總督府歲入經常部

第一款租稅第一項所得稅中北青稅務署ノ徵收不足ニ係ル件、歲入臨時部第九款北支事件特別稅第一項所得稅特別稅中北青稅務署ノ徵收不足ニ係ル件

昭和十二年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管臺灣總督府歲入經常部第一款租稅第一項所得稅中臺北州ノ徵收不足ニ係ル件、第三項營業稅中臺北州ノ徵收過ニ係ル件、歲入臨時部第七款臨時利得稅第一項臨時利得稅中臺北州ノ徵收不足ニ係ルモノ二件

昭和十二年度各特別會計歲入歲出決算拓務省所管樺太廳歲入經常部第一款租稅第二項所得稅中樺太廳豐榮支廳ノ徵收不足ニ係ル件、第三項營業收益稅中樺太廳豐榮支廳ノ徵收不足ニ係ル件

右ハ政府ニ對シ將來ノ注意ヲ促スベキモノト認ム

第三 其ノ他異議ナシ

右ノ通議決セリ依テ及報告候也
昭和十五年三月四日

委員長 男爵千田 嘉平
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

昭和十三年度國有財産増減總計算書ヲ審查シ

第一 朝鮮總督府鐵道局ノ徵收ニ係ル營業倉庫ノ經營委任ニ係ル件

官有物中鐵道省ニ於テ大阪市北區天神橋筋四丁目所在鐵道用地ノ管理其ノ宜シキヲ得サル件

右ハ政府ニ對シ將來ノ注意ヲ促スベキモノト認ム

第二 其ノ他異議ナシ

右ノ通議決セリ依テ及報告候也

昭和十五年三月四日

委員長 男爵千田 嘉平
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

(男爵千田嘉平君演壇ニ登ル)

○男爵千田嘉平君 只今上程サレマシタ昭和十三年度ノ歲入歲出總決算、昭和十三年度各特別會計歲入歲出決算並ニ昭和十三年度國有財産増減總計算書ニ付キマシテ、委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、本會議ニ於キマシテ政府カラ別段ノ御説明モゴザイマセヌノデ、此ノ際數字ニ付キマシテ簡單ニ申上ゲタイト存ジマス、昭和十三年度ノ歲入歲出總決算ニ於キマシテ、歲入ノ決算額ハ、經常部ニ屬スルモノガ二十三億三千三百餘萬圓、臨時部ニ屬スルモノガ十二億六千三百餘萬圓、合計致シマスト三十五億九千四百餘萬圓デアリマス、之ニ致シマシテ歲出ノ決算額ハ、經常部ニ於キマシテ十五億九千九百餘萬圓、臨時部ニ於キマシテ十六億八千八百餘萬圓、合計三十二億八千八百餘萬圓デアリマシテ、歲入歲出差引三億六百餘萬圓ノ剩餘ヲ生ズル計算デアリマス、然ルニ此ノ金額ヨリ昭和十四年度ニ繰越シマシタル歲出ノ財源ニ充ツベキ金額一億二千五百萬圓ヲ差引キマス、結局昭和十三年度ニ於ケル一般會計ノ純剩餘金ハ一億八千八百餘萬圓デアリマス、此ノ剩餘金ハ昭和十二年度剩餘金使用殘額ヲ含ンデ居リマシテ、昭和十三年度ニ新タニ生ジマシタル剩餘金ハ九千七百餘萬圓デアリマス、此ノ外ニ特別會計ノ數ハ三十八會計デアリマス、此ノ決算ノ金額ハ、一々申述ベキマシコトハ煩雜ニ互リマスルカラ、決算書ニ依ッテ御承知ヲ戴キマシテ、茲ニ申上ゲルコトヲ省略致シタイト思ヒマス、次ニ國有財産ノ増減總計算書ニ付テ申上ゲマス、昭和十三年度中ニ於キマシテ増加致シマシタル國有財産ノ總額ハ、一般會計ニ於テ十九億一千四百餘萬圓、特別會計ニ於テ五億四千

七百餘萬圓、合計二十四億六千二百餘萬圓デアリマス、又減少致シマシタル國有財産ノ總額ハ、一般會計ニ於テ十五億五千五百餘萬圓、特別會計ニ於テ二億二千五百餘萬圓、合計十七億七千餘萬圓デアリマス、此ノ増加ト減少トヲ差引致シマスルト、結局昭和十三年度ニ於キマシテ國有財産ハ、六億九千三百餘萬圓ノ増加ト相成リマシタルデゴザイマス、從ッテ昭和十三年度末ニ於キマスル國有財産ノ總額ハ、百二十六億二千七百餘萬圓トナリマス、此ノ増減ノ理由ニ付キマシテ、煩雜ニ互リマスルカラ此處デハ申上ゲマセヌ、決算委員會ハ二月ノ十四日第一回ノ開會ヲ致シマシテ、政府カラ一般ノ說明ヲ聽取リマシタル後、先例ニ依リマシテ、決算ノ審査方針、分科ノ審査期限、審査ノ順序等ヲ決議致シマシテ、之ガ審査ハ、先例ニ依リマシテ小委員ヲ選ビマシテ、小委員會ニ付託ヲ致シマシタ、分科會並ニ小委員會ハ種々質疑應答ニ慎重ナル審査ヲ盡サレマシテ、去ル二月ノ二十九日ニ小委員會ノ委員長カラ、又三月一日ニ各分科ノ主査カラ、審査ノ報告書ヲ提出セラレマシタ、第二回ノ決算委員會ハ去ル四日ニ開會ヲ致シ、先ヅ各分科ノ主査並ニ小委員會ノ委員長ヨリ詳細ナル報告ガゴザイマシテ、全部報告通リ決定ヲ致シマシタ、只今御手許ニ廻ッテ居リマスル報告書ヲ提出致シマシタルデゴザイマス、是ヨリ審査ノ結果ヲ申上ゲマスレバ、政府ノ措置適切ナラザルモノト議決致シマシタルモノガ六件ゴザイマス、即チ第一ハ、昭和十三年度印刷局作業會計ノ歲出ニ於テ、内閣印刷局共濟組合ニ對シテ四萬四千四百五圓六十三錢ノ補助金ヲ支出シタル件デアリマス、批難ノ要旨ハ、同共濟組合ニ對スル政府ノ給與金ニ付テハ、明治四十二年勅令第二十二號及大正九年勅令第八十號ニ於テ、一定限度ノ給與率ヲ定

メテ居リマスニ拘ラズ、右金額ヲ給與致シマシコトハ、假令豫算ガアツタシテモ、右勅令所定ノ限度ヲ超ユル給與ナルカラ不當ダト云フノデアリマス、政府ノ辯明ハ、右勅令所定ノ給與率ハ、政府ノ恒久經常的ニ負擔支出スル率ヲ定メタモノデアツテ、臨時特別ノ必要ノ場合ニ於テハ、豫算ガアレバ本件ノ如キ措置ヲ妨グルモノデハナイ、尤モ將來ニ向テハ總テノ場合ニ付テ給與ヲ適正ナラシムベキ關係勅令發布ノ見込デアルト申シテ居ルノデアリマス、而シテ此ノ勅令ハ、去ル二月二十八日ノ官報ヲ以チマシテ勅令第七十號ガ公布セラレテ居リマス、第二ハ、東京土木出張所ニ於テ、其ノ直轄施行ニ係ル多摩川維持工事ノ外ニ、民間受益者ヲシテ工事費所要金額ヲ提供セシメマシテ、所謂豫算外ノ浸灌埋立工事ヲ施行致シタノデアリマス、檢査院ハ、斯クノ如キハ歳入歳出ヲ混同スルノ結果ヲ招來シ、豫算ノ制ヲ紊リタルモノデアルト批難シテ居ルノデアリマス、本件ニ付キマシテハ、政府ノ辯明ニモアル通り、多分ニ疑ヲ存シナガラ多年慣行セラレテ來タト云フ處ニ、誠ニ無理カラヌ事情ガ多分ニ存スルノデアリマス、又之ニ依リ官民共ニ受クル所ノ利益ト云フモノハ實ニ多大デアリマスノデ、多少ノ疑問ハアルトシテモ、此ノ程度ノコトハ或ハ是認セラルベキモノデアルカモ知レナイガ、荷モ會計法上ノ疑義ノ存スルモノナル以上ハ、政府ハ此ノ際速カニ是等ノ疑義ヲ一掃スベク、適切ナル方途ヲ講ゼラレテ、其ノ明朗化ヲ圖ラル、ノ措置ニ出デラル、コトガ穩當デアルト思フノデアリマス、又斯クアラムコトヲ切ニ希望スル次第デアリマス、第三ハ帝國鐵道特別會計ノ歳出ニ於テ、國有鐵道共濟組合ニ對シテ百一萬八千二百七十圓ノ補助金ヲ支出シタル件デアリマス、本件ハ先ニ第一トシテ申上ゲマシタ内閣印刷局ノ共濟組合、之ニ對スル政府ノ補助金支出ト内容

モ殆ド同様デアリマスシ、其ノ措置ニ對シマシテモ殆ド同様デゴザイマス、以上六件ノ外ニ、政府ニ對シマシテ將來ノ注意ヲ促スベキモノト認ムルモノガ百八件ゴザイマス、其ノ主ナルモノハ、租税ノ徵收不足並ニ租税ノ徵收過デアリマシテ、其ノ他ハ物件ノ收納又ハ購入、補助金ノ交付ト云フヤウナコトニ關スルモノデゴザイマス、其ノ他ニ付キマシテハ全部異議ナシト云フコトニ相成リマシタ、決算委員會、分科會ニ通ジテノ質疑應答ノ内容ヲ報告致シマスコトハ、煩雜ニ及リマスカラ省略シマシテ、詳細ハ速記簿ニ依ツテ御承知願ヒタイト存ジマス、次ニ國有財産ノ増減總計算書ニ付キマシテハ、國有財産ノ數量、價格、範圍並ニ其ノ算定ノ方法、増減ノ事由、雜種財産トシテ處分シ得ベキ財産ノ狀況、國有財産ノ整理等ニ付キマシテハ、小委員會ニ於テ種々質疑應答ヲ重ネ、慎重ニ審査ノ上デ全部承認ヲ致サレタノデゴザイマスガ、其ノ中デ一點御報告申上ゲマスレバ、鐵道省所管國有財産等ノ減價償却ノ問題ニ關聯シマシテ、國有財産ノ資本的ニ見タ場合ニ於テノ收益率ヲ明確ナラシムルヤウ、決算報告ノ方法ヲ改ムル必要ガアルト認ムルガ如何ト云フ質疑ガゴザイマシタ、之ニ對シ政府ハ、本問題ニ付テハ政府トシテモ夙ニ研究ヲ重ネテ居ルデアリマスガ、何分ニモ相當ノ日數ト經費ヲ要スルコトデアリ、モウ暫ク藉スニ時日ヲ以テシテ戴イテ、篤ト御趣旨ヲ體シテ研究ヲ致シテ参リタイト答辯ガゴザイマシタ、次イデ國有財産ノ得有沽賣及利用ニ關スル會計檢査院ノ批難事項ニ付テ案查致シマシタ結果、政府ニ對シテ將來ノ注意ヲ促スベキモノト議決セラレマシタモノガ二件ゴザイマス、其ノ一ハ鐵道省ニ於キマシテ、城東線天滿驛附近鐵道用地ニ關シ管理其ノ宜シキヲ得ナカッタト云フ件ト、其ノ二ハ朝鮮總督府鐵道局ニ

於キマシテ、倉庫ノ使用料ノ徵收ニ關シ措置其ノ宜シキヲ得ナカッタ件デゴザイマシテ、是ハ國庫ニ損失ヲ及シタモノデゴザイマス、其ノ他ハ異議ナシト議決セラレマシタ、尙詳シイコトハ速記簿ニ依ツテ御承知ヲ願フコトニ致シマス、是ニテ報告ヲ終リマ

○議長(伯爵松平賴壽) 別ニ御發言モナケレバ採決ヲ致シマス、二件共、決算委員長ノ報告通り御異議ゴザイマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(伯爵松平賴壽) 御異議ナシト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽) 日程第十一ヨリ日程第三十迄ノ請願、會議

(左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ参照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ)

意見書案

大間港修築速成ノ件

青森縣下北郡大奥村長佐々木吉三郎

外二名呈出

右ノ請願ハ青森縣大間港ハ目下重要港灣トシテ國費補助ノ下ニ修築中ナルモ同港ハ津輕海峡ニ面スル要津ニシテ大間鐵道完成ノ曉ニハ内地、北海道間ノ連絡ニ新生面ヲ開クノミナラス日鮮滿ノ連絡上亦貢獻スル所大ナルニ依リ速ニ國費ヲ以テ之ヲ修築工事ヲ施行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

北海道厚岸郡厚岸町大字床潭村ニ船入

潤築設ノ件

右ノ請願ハ北海道厚岸郡厚岸町大字床潭村ハ厚岸港外灣口ニ位シ沖合漁場ノ根據地トシテ近時漁船ノ出入増加シ從テ重要水産物ノ販出高相當量ニ達スルニ拘ラス沿岸廣茫海邊淺ナル爲一朝暴風ニ際會セハ漁船ノ碇繋難ニ由テ不便不利甚シキニ依リ速ニ船入潤築設ヲ以テ地方産業ノ發展ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

青森縣八戸市、東北本線沼宮内驛間ニ鐵道敷設ノ件

岩手縣岩手郡沼宮内町長柴田兵一郎

外十五名呈出

右ノ請願ハ青森縣八戸市ヨリ同縣三戸郡及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

及岩手縣九戸郡ヲ經テ東北本線沼宮内驛

ニ達スル鐵道ヲ敷設スルハ東北振興ノ根幹の施設トシテ第二期擴張計畫ノ實施ヲ見ムトスルハ戸港ノ發展ト相俟テ沿線地方ニ於ケル農、林、鑛產資源ノ開發並運輸交通上貢獻スル所多大ナルニ依リ速ニ之ヲ實現ヲ圖ラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

渡良瀬川上流改修ノ件

群馬縣桐生市長關口義慶ニ外七名呈出

右ノ請願ハ栃木縣足尾連山ニ源ヲ發スル渡良瀬川ハ曩ニ下流部ノ改修ヲ見タルモ上流地方ニ於テハ今尙足尾銅山ノ煙害ニ因ル水源地帶ノ荒廢ニ累セラレ土砂崩壞流下シテ河床ヲ高メ且河幅ヲ擴大シタル結果水害ノ慘禍相踵キ之ヲ爲沿岸住民ノ困窮甚大ナルニ依リ速ニ栃木縣足利郡毛野村、群馬縣山田郡大間々町間ノ改修工事ヲ實施セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

豫定線伊東、下田間鐵道速成ノ件

靜岡縣賀茂郡下田町長澤村久右衛門外二十二名呈出

右ノ請願ハ豫定線伊東、下田間鐵道ノ敷設ハ舊ニ沿線地方ニ於ケル豐富ナル鑛產資源ノ開發上資スル所多大ナルノミナラ

ス軍事並觀光上寄與スル所亦尠カラサルニ依リ昭和十五年度以降ニ於テ之ヲ速成セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

釜石線鐵道速成ノ件

岩手縣釜石市大字釜石第三地割八十八番地平民公吏小野寺有一外三百八十八名呈出

右ノ請願ハ未成線釜石線鐵道ノ速成ハ沿線地方ニ於ケル豐富ナル農、林產資源ノ開發上資スル所多大ナルノミナラス釜石港ト相俟テ運輸交通並東北地方ノ産業振興上寄與スル所尠カラサルニ依リ之ヲ速成事年度ヲ短縮シ速ニ其ノ完通ヲ期セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

岩手縣釜石市ニ防浪建築案設ノ件

岩手縣釜石市大字釜石第三地割八十八番地平民公吏小野寺有一外三百八十八名呈出

右ノ請願ハ岩手縣釜石市ハ東北地方三陸一帯ニ於ケル産業經濟ノ中心地ナルニ拘ラス古來週期的ニ襲來スル津浪ノ爲激甚ナル慘禍ヲ蒙リ同市ノ發展ハ阻害サルルコト多大ナルニ依リ之ヲ對策トシテ市街ニ面スル海岸要部一帯ニ防浪建築ヲ築設スルヲ請願者記載ノ如ク補助助成セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大

體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

石狩工業港築設ニ關スル件

北海道札幌市長三澤寛一外七十八名呈出

右ノ請願ハ北海道石狩町ハ日本海ニ面シ水陸交通至便ナルノミナラス豐富ナル石狩炭田及石狩平野ヲ擁シ地勢上工業港及工業地域ノ築設及發展ニ最好適ノ地點ナルニ依リ速ニ政府ハ同町ニ工業港ヲ築設シ以テ地方産業ノ發展ニ資セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

省營自動車沼宮內線ヲ花輪線平館驛ニ延長ノ件

岩手縣岩手郡平館村長猪川傳次郎外三名呈出

右ノ請願ハ東北本線沼宮內、花輪線平館ノ兩驛間道路ハ岩手縣北部ニ於ケル樞要路線ニシテ附近ニ豐富ナル農、畜、林、鑛產資源ヲ有シ逐年交通繁劇トナリ省營自動車運輸ノ所要切ナルニ依リ沼宮內線ヲ平館驛迄延長セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

矢島線羽後矢島、雄勝鐵道等ノ兩驛間鐵道敷設ノ件

秋田縣雄勝郡仙道村長高橋初藏外二十六名呈出

右ノ請願ハ矢島線羽後矢島驛ヨリ雄勝鐵道驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ニ於ケル豐富ナル農、林、鑛產資源ノ開發上貢獻スル所多大ナルニ依リ速ニ之ヲ實現ヲ圖リ以テ東北地方ノ振興ニ資セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

五能線深浦、鰯作ノ兩驛間ニ簡易停車場設置ニ關スル件

青森縣西津輕郡深浦町長高川勉呈出

右ノ請願ハ青森縣西津輕郡深浦町大字横磯ハ五能線深浦驛ト鰯作驛間九軒ノ中間ニ位スルノミナラス兩驛間ノ道路不良ニシテ其ノ發展並兒童ノ通學上不利不便少カラサルニ依リ速ニ中間驛又ハ停留場ヲ設置セラシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽
內閣總理大臣米內光政殿

意見書案

瀨棚線瀨棚、岩內線岩內ノ兩驛間鐵道敷設ノ件

北海道岩內郡岩內町長淺野目浦吉外九名呈出

右ノ請願ハ瀨棚線瀨棚驛ヨリ壽都ヲ經テ

岩内線岩内驛ニ至ル鐵道ヲ敷設スルハ沿線地方ニ於ケル豊富ナル海産及農、林、鑛産ノ資源開發上裨益スル所大ナルノミナラス運輸交通發達國防上亦須要ナルニ依リ速ニ之ヲ實現ヲ圖リ以テ地方産業ノ伸張ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

山形縣最上ノ國營開墾ニ關スル件

山形縣最上郡新庄町十日町十九番地平民公吏高橋善助外一萬八百八名呈出右ノ請願ハ山形縣北部地方ハ廣大ナル未開原野ヲ有シ且開發ニ天恵的地形ヲ占ムルニ依リ速ニ國營ニテ泉田川上流ニ貯水池ヲ設置スルト共ニ新庄町外六箇村ニ互リ三千町歩ノ開墾事業ヲ實施シ以テ現下喫緊ノ要務タル食糧確保ニ寄與セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

岩手縣紫波郡志和村ニ盛岡區裁判所出張所設置ノ件

岩手縣紫波郡志和村長北條韶美外一名呈出

右ノ請願ハ岩手縣紫波郡志和、水分及不動ノ三村ハ近時産業ノ發達ニ伴ヒ登記件數増加セルニ拘ラス今尙盛岡區裁判所出張出張所ノ管轄ニ屬シ住民ノ不便少カラ

サルニ依リ之等三箇村ヲ管轄區域トスル盛岡區裁判所出張所ヲ志和村大字上平澤字川原田ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

南極地域ノ日本帝國領土權確保宣言ノ件

白瀨島外二名呈出

右ノ請願ハ明治四十五年一月日本南極探險隊ノ先占セル請願者記載ノ南極地域ハ既ニ米國ベード少將ヨリ日本先占地域トシテ確認セラレ且二十有餘年ノ歲月モ經過セルニ依リ皇紀二千六百年ヲ記念シ右地域ヲ日本帝國領土トシテ速ニ宣言セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

能生漁港修築促進ノ件

新潟縣西頸城郡能生町長高島順作外二名呈出

右ノ請願ハ新潟縣西頸城郡能生漁港ハ曩ニ漁船避難港トシテ修築セラレタルモ其ノ施設尙十分ナラサルハ甚遺憾ナルニ依リ速ニ請願者所案ノ如ク國庫補助、縣費支辨ニテ同港ノ修築ヲ圖リ以テ裏日本漁業ノ發展ニ資セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノ

ト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

北海道岩内區裁判所廳舎改築ノ件

北海道岩内郡岩内町長淺野目浦吉呈出

右ノ請願ハ北海道岩内郡岩内町ニ在ル岩内區裁判所ノ廳舎ハ建築後既ニ五十年ヲ經過シ爲ニ腐朽甚シク之ヲ補修モ困難ナルヲ以テ風雪ノ危險甚カラス且同町ノ發展ニ相應セサルハ遺憾ナルニ依リ速ニ之ヲ改築セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

靜岡縣榛原郡下川根村ニ登記所設置ノ件

靜岡縣榛原郡下川根村長半田瀧藏外二十七名呈出

右ノ請願ハ靜岡縣榛原郡下川根村、志太郡伊久身村大字身成、笹間渡及笹間村大字笹間下ハ各其ノ管轄登記所トノ距離遠ク住民ノ利不便甚カラサルハ遺憾ナルニ依リ經濟狀態ニ於テ相互ニ緊密ナル關係ヲ有シ從テ既屬三登記所ニ關聯セル登記事件多キ之等隣接地域ヲ管轄區域トスル登記所ヲ下川根村地内ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

意見書案

北海道虻田郡俱知安町ニ區裁判所設置ノ件

北海道虻田郡俱知安町長西田健次呈出

右ノ請願ハ北海道虻田郡俱知安町ハ後志支廳ノ所在地ニシテ交通ノ要衝ニ當リ附近一帶ト共ニ近時長足ノ發展ヲ爲シ戸口激増シ生産力之ニ伴ヒタルニ拘ラス管轄區裁判所トノ距離遠ク住民ノ利不便甚カラサルニ依リ同郡俱知安町、東俱知安、喜茂別、留壽都、真狩別、狩太ノ諸村及磯谷郡南尻別村一部即チ俱知安警察署管内ヲ管轄區域トスル區裁判所ヲ俱知安町ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

昭和十五年 月 日

貴族院議長 伯爵松平 賴壽

内閣總理大臣米内光政殿

○議長(伯爵松平賴壽君) 是等ノ請願ハ、請願委員長ノ報告通り採擇スルコトニ御異議ハゴザイマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認メマス、次會ノ議事日程ハ決定次第彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日は是ニテ散會致シマス

午前十一時二十一分散會